

中部縦貫町方地区高架橋下部工事

厳冬の地で、自動車専用道路の橋脚造りに挑んでいます！

発注者：中部地方整備局 高山国道事務所

受注者：大山土木株式会社

2012年入社 西村 将太



・自己紹介

岐阜県出身、21歳です。

学生時代はバレーボール部でした。

入社し2年目で橋梁下部工事、土工事を担当してきました。

・建設業に入った動機

普段、なにげなく利用していた道路や橋・トンネルなどに小さいころから興味を持っていました。自分の将来を考えた時、地図に残るようなスケールの大きい仕事がしたいと考えこの業界に入りました。

・現場での私の役割

工程通りに現場が進むよう測量業務や協力業者等と打合わせなどしています。特に力を入れているのは安全管理です。現場で災害や事故が発生しないよう場内の改善すべき点・作業員に気を付けてもらう点などを伝えるため、私は現場をくまなくチェックし翌日の朝礼時にミーティングを行い、工事関係者全員が安全に作業できる環境を作り、無事故無災害で竣工を目指しています。

・仕事で大事にしていること

自分が仕事で大事にしていることは、人との繋がります。協力会社の技能者とコミュニケーションをとることで明るく活気があふれている現場を作ることができるからです。どんなにつらい時でも笑顔を忘れず仕事をしていきたいと思っています。

・若者へのメッセージ

この仕事はほかの業種と比べ仕事量が多く体力も使う仕事で諦めなくなる時もありましたが、受け持った工事が完成し一般の人が利用してくれた時、諦めずやってきて本当に良かったなと思うと同時に他の業種では味わうことのできない達成感を得ることができると思います。

自分の造ったものを人に自慢できるこの仕事を一緒に頑張っていきましょう。

